

令和6年能登半島地震の被災地に対する支援状況

別紙①
(補正予算補足説明資料)

上下水道局における令和6年能登半島地震に伴う職員の派遣状況についてご報告いたします。

※被害状況等につきましては、水道・下水道とも令和6年2月13日時点です。

水道（応急給水活動）

<派遣先・派遣期間>

石川県能登町(ののちよう) 令和6年1月4日～現在(活動中)

<派遣人数等>

- ・職員 43人、延べ398人(第1陣～第6陣)
- ・給水車 2台、随伴トラック 1台

<活動内容>

能登町では道路崩落による管路破損のため、約3,900戸が断水しており、熊本市をはじめ12事業体から14台の給水車を派遣し、応急給水活動にあたっています。

<活動の様子>



能登町での給水活動

<今後について>

断水の解消は2月末～3月末になる見通しであり、当面、応急給水活動を継続してまいります。

また、別途、水道管路復旧の応援要請があった場合に備え、職員を派遣できるよう準備を進めております。

下水道（下水道管路調査）

<派遣先・派遣期間>

石川県金沢市 令和6年1月10日～2月5日
能登町(ののちよう) 2月6日～現在(活動中)

<派遣人数等>

- ・職員 28人、延べ230人(第1陣～第6陣)
- ・作業車 2台、随伴車 2台

<活動内容>

金沢市では、本市は指定都市6都市を取りまとめるリーダー都市の役割を果たしました。(1次調査実施延長23.7km、うち2次調査対象延長5.3km)

能登町では、下水道管路の2次調査に従事しています。(1次調査実施延長7.8km、うち2次調査対象延長3.3km)

<活動の様子>



2次調査の様子

<今後について>

石川県からの災害応援要請では、2月17日まで能登町の2次調査業務の応援依頼を受けており、引き続き調査支援に努めてまいります。

なお、TVカメラ調査車両の配置状況により支援期間が延伸されることが見込まれています。